

ぜん ぎょう じ  
善巧寺報

6 月号



月刊◎ 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号  
TEL 048(734)7660 榎本明覚



生産量は鹿児島県が断トツ1位。次いで茨城県、千葉県となります。年間国内生産量は80万トン。そのうちの20万トンがなんと芋焼酎の原料となります。

東京教区の食材

～ サツマイモ ～

▼二〇二三年六月一日▲

# 定例法座

毎月 十一日

◎六月十一日(日)午後二時〜

三時

於 法輪会館

## 「閻魔さま」

燃えるように赤いお顔、ギョロリと大きな目でこちらを睨む閻魔大王。元はインドの冥王神ヤマで、仏教経典を通じて中国に入り道教の泰山府君(冥界の王)と共に「人が死ぬと裁く」という地獄の裁判官とされました。今日、私たちがイメージする冠を被り笏を持った閻魔さまの姿は、中国の官人⇨裁判官の服装なのです。仏教における業報因果の考え方をわかりやすく伝えるにはうってつけであったのでしょうか。生前に造った悪行のツケは帳消しになる事はなく必ず清算しなければならぬと言う

わけです。

親鸞聖人がお造りになった「ご和讃」には閻魔さまが一カ所だけですが出て参ります。

**南無阿弥陀仏をとなふれば**

**炎魔法王尊敬す**

**五道の冥官みなともに**

**よるひるつねにまもるなり**

(『浄土和讃』現世利益讃)

毎日、因果の道理に基づき粛々と亡者を裁かねばならない閻魔さま。ただ役割として業務を遂行しているだけなのに、罪科を逃れたい人々にはまるで鬼か怪物のように見られてしまいます。そうした人々の口から仏の真心が込められた「南無阿弥陀仏」が出るのを閻魔さまがお聞きになると閻魔さまはどのような思われるでしょうか。「私を恐ろしいものと思わずようこそようこそ

と受け止めて下さる仏がいらっしゃった、昼夜を問わずどうかたよりにしておくれと私を常に呼んで下さる仏の親心があつた」と改めて気づかされるのではないのでしょうか。閻魔法王もこの罪作りの私も共々に南無阿弥陀仏のお心を聞き報恩の念仏を称えている、仏の大慈悲による安心の世界観をこの一首によって味わう事が出来ます。そんな閻魔さまをどうか怖がらないようにしてあげて下さいね。



# みほとけ会月例会

## ※ ZOOM ミーティング ※

みほとけ会では ZOOM を用いたインターネット法話座談会を開催中。次回六月十五日(木)は「みほとけさまの真心をどう聞くか(領解)」です。

開催日時は、

毎月第一木曜日、第三木曜日

午後八時開始・九時終了

参加ご希望の方は、

[jefidget@gmail.com](mailto:jefidget@gmail.com)

まで、メールご送信下さい。

### ◆ ◆ 春日部だより ◆ ◆

◎去る五月二十一日(日)総永代経法要を勤修いたしました。法要準備として境内の草取りや本堂のお掃除にご奉仕頂いた門信徒の皆様のお陰、尊いご懇念を運んで下さった皆様のお陰、当日参拝下さった皆様のお陰によりまして無事円成させて頂く事が出来

ました。厚く御礼申し上げます。

◎五月十五、十六日は一泊二日で京都へご本山団体参拝旅行を致しました。

一日目は、京都観光で昼食に郷土料理「いもぼう」を召し上がって頂き、銀閣寺、金閣寺へ(修学旅行以来な気がします)。二日目は親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年のご法要に参拝。親鸞聖人のお木像(御真影さま)の真正面の席で、間近に参拝する事が出来、尊いことでありました。ご参加頂いた皆様、お疲れさまでした。

